

ソフトウェアテスト研究会

分科会活動の概要

複雑化・大規模化するシステム開発に対して、複雑化するシステムでは、個別のシステムの品質を確保していてもシステム全体の品質を確保しているとはかぎりません。

この様に、複雑なシステムの信頼性、安全性、使用性等を保証するためにはテストの重要性はますます高くなってきています。

しかし、ソフトウェア開発において最終段階の重要な位置を占めるにもかかわらず、テストを人海戦術で何とかしのいでいるという状況で、全ての品質を確認するためには膨大なコストと時間がかかってしまいます。

この問題解決として、上流工程から品質管理計画作成やテスト設計、テストプロセス改善が必要になります。

また、ユーザーにおいては、業務要求に対してシステムの構築に注力し、確認のための観点が抜けてしまうことがあります。

研究会では、テスト設計の観点・技法・方法論、テスト人材、テストツール、テストデータなど、さまざま観点から検討を行っていきます。

・部会長 東京ガス i ネット(株) 企画部
品質・プロジェクト監理グループ長 永坂 司
アドバイザー 株式会社エス・キュー・シー
代表取締役 社長 倉田克徳

・参加対象、募集人数
加対象者（参加していただきたい方）
・基幹系システムの開発の経験者
・情報システム部門、受け入れ試験担当者
・テストベンダー
（2）募集人数 15名～20名

・開催日程 隔月 全6回 時間帯はいずれも15:00～18:00
原則として、隔月

・開催場所
原則、アイオス五反田アネックス、
場合によっては、参加企業での開催あり

・取り上げるテーマ
（1）最新テストツール情報交換 （2）システムテスト効率化事例研究 （3）AI、IOTのテスト方法の検討

